資料3

議題３　生物多様性の保全に関する取組について（小牧市提出）

市名	回答		
	（１）生物多様性地域戦略の策定	（「有」の場合） 進捗管理の方法	（２）企業や市民等と協働して実施している取組
名古屋市	有	・達成度を測るため、指標と目標値を設定するとともに、市内の自然状況や、市民意識、活動の状況を把握するための状況把握項目を設定し、毎年度進捗を把握する。 ・多様な主体や有識者による推進に係る懇談会を開催し、計画の点検を行う。 ・進捗状況を毎年度、市ウェブサイトや本市の環境白書で公表し、市民・事業者等と共有する。	●都心の生きもの復活事業 様々な主体との協働により生物多様性に配慮した緑化を進め、かつては当たり前のように見られたチョウや野鳥等を都心へ呼び戻すとともに、その場所を通して生物多様性の大切さを多くの人に伝える取り組み https://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000172547.html ●なごやいきものクエスト 生物の種類をAIが判別するアプリ「Biome（株式会社バイオーム）」を活用して、市内の身近な生物を探すオンライン参加型のイベント https://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000173079.html
豊橋市	有	生物多様性地域戦略を包含した第３次豊橋市環境基本計画の定量目標、指標、事業報告により管理	市内の高校２校及び１大学と協定を締結し、生物のモニタリング調査や外来生物の駆除、生物多様性に関する啓発などを実施
岡崎市	有	生物多様性地域戦略を担当する部署（環境保全課）が毎年度初期に各施策を担当する部署へ進捗状況を照会している。	◆市内の重要湿地において、おかざき湿地保護の会との協働によるギフチョウの卵調査、ヒナノシャクジョウの生育調査等を実施している。 ◆自然サイト（鳥川ホタルの里）において、鳥川ホタル保存会によるゲンジボタルの飛翔数調査、民間事業者（フタバ産業株式会社）や市民との協働による川の生きもの調査等を実施している。 ◆市内の自然体験施設（わんパーク）において、県立岡崎高校との協働によるウスバキトンボのマーキング調査を実施している。
一宮市	有	・市街化区域の緑地率 ・市民一人あたりの公的緑地面積 ・ビオトープを有している公共施設の数 ・イベントの開催数 ・自然共生サイトへの申請数 ・水と緑に親しめる場やイベントがあると思う人の割合	なし
瀬戸市	無	令和７年度末までに第３次瀬戸市環境基本計画に統合して生物多様性地域戦略を策定する予定です。	・市民、事業者、行政のパートナーシップ型組織「サステナブルせと」により、国の特別天然記念物オオサンショウウオの生息環境である蛇ヶ洞川の清掃活動を実施しています。 ・市民と行政のパートナーシップ型組織「せと・まるっと環境クラブ」と企業が協働し、企業の工場敷地内で、市固有種であるアカヅガキの保全活動を実施しています。 ・市民と行政のパートナーシップ型組織「せと・まるっと環境クラブ」が、カタクリ群生地の保全活動を実施しています。 ・市が、瀬戸市小中学校教諭が組織する瀬戸市理科教育研究会に委託し、市内河川の水生生物調査を実施しています。
半田市	有	環境基本計画の一部として策定しているため、基本計画の一部として進捗管理しており、戦略では具体的に記載をはしていない。	自然観察会 教職員との協働による水生生物調査 地元住民と小学校と協働したかいどりの実施 事業所提供の環境学習プログラムの活用
春日井市	有	環境基本計画の中で策定しているため、環境基本計画と一体的に推進	市内の自然環境の保全を推進する市民のリーダーとして「自然環境保全活動推進員」を養成し、自然環境の保全に関する知識の普及や自然環境保全活動を推進している。具体的には、市民参加型の自然観察会や自然環境学習会、市内の巡回監視活動や啓発活動を実施している。
豊川市	無		里山保全に関する講座の講師を里山保全活動ボランティア団体に依頼し実施している。
津島市	有	未実施（環境基本計画の施策と共通化しているため、年度ごとに担当課から報告された計画と実績の情報を環境基本計画推進委員会で審議し、意見や評価をもらっている。なお、地域戦略として個別に管理をしていない。）	特になし
碧南市	有	環境審議会にて進捗状況の報告をし、意見をもらう中で次期計画に反映させていく（２０３０年改定予定）	オオキンケイギク一斉駆除：毎年オオキンケイギクの開花時期に市民（小学生、高校生を含む）及び企業（３社程度）とともに駆除活動を実施。
刈谷市	有	環境基本計画に含め、進捗状況を管理していく。管理方法については、現在検討中である。	・オオキンケイギク駆除活動 ・外来種駆除活動（ミシシッピアカミミガメ、アメリカザリガニ、オオクチバス、ブルーギル等）

議題３　生物多様性の保全に関する取組について（小牧市提出）

市名	回答		
	（１）生物多様性地域戦略の策定	（「有」の場合） 進捗管理の方法	（２）企業や市民等と協働して実施している取組
豊　田　市	有	施策事業を環境基本計画に位置づけて進捗を管理	・「豊田市自然観察の森」の維持管理、自然体験講座の開催、小学校の自然環境学習 ・ラムサール条約登録湿地「東海丘陵湧水湿地群」を始めとした湿地の保全と活用 ・オオキンケイギク、アカミミガメ等の特定外来生物の防除 ・希少な動植物の生息生育状況のモニタリングや保全
安　城　市	有	本市の生物多様性地域戦略は、第２次安城市環境基本計画に内包している。 年度当初に環境基本計画に基づき実施する具体的な事業をまとめた「アクションプラン」を、年度終了後に事業実績及び成果指標の最新値をまとめた「環境報告書」を作成し、これらを安城市環境審議会において報告し、審議することにより進捗管理を行っている。	市民団体と協働し、以下の講座を実施している。 ・生物共生　冬水田んぼの学校 １年間田んぼに水を張り、無農薬で稲作をすることで生物の保全や多様性を体感する。 田植え（６月）、生き物観察会（７，８月）、稲刈り（１０月）、収穫祭（１１月）を開催。 ・半場川支流で学び魚と遊ぶ 川にどんな生き物がいるか探し、リストを作成する。
西　尾　市	有	生物多様性地域戦略に掲載されている取り組みについて、担当課に実施内容や達成状況の評価を毎年度依頼し、取りまとめを実施している。	西三河南部生態系ネットワーク協議会と協働でオオキンケイギクの駆除活動や干潟観察会。また、㈱デンソー西尾製作所や㈱アイシン西尾工場、メイティックス㈱、市内小中学生による里山の保全活動として、間伐や竹林整備、菖蒲園整備を行っている。
蒲　郡　市	無		特にありません
犬　山　市	無		令和6年度に市内に工場を有する企業と、水源涵養力と生物多様性の向上を目的とした、森林整備に関する協定を締結。現在は環境調査中だが、将来的には、市民参加のイベント等を実施していく予定。
常　滑　市	無		
江　南　市	有	毎年市内の水生生物の調査を実施して、生物の生育・生息の実態を把握している。	・環境学習会 ・環境イベント ・オオキンケイギク防除活動
小　牧　市	議題提出市	―	―
稲　沢　市	有	生物多様性いなざわ戦略の上位計画である稲沢市環境基本計画において指標を定め、環境審議会へ報告している。	NPO法人に環境学習会を委託。
新　城　市	有	環境基本計画に内包しており、生態系の保全に関するビジョンに該当する指標によって管理している	市内企業が行う里山（棚田）における外来種駆除活動を、市や地域等で協働して実施している。
東　海　市	有	環境基本計画の中で生物多様性地域戦略を定めているため、毎年作成する環境基本計画年次報告書で、環境基本計画で設定した取組内容や指標について、前年度の取組内容や指標結果を取りまとめ管理していきます。	【命をつなぐプロジェクト】 主に愛知県知多半島の企業緑地群を舞台とし、生物多様性の向上や近隣住民の意識啓発に取り組むことで、周辺の生態系ネットワークを形成し、自然と共生できる豊かな社会づくりを目的とした生物多様性向上・啓発プロジェクトです。 参加団体の、多数の企業や学生、NPO、有識者、行政などが連携し、様々な活動に取り組んでいます。 【東海市エコスクール】 環境教育活動の実施を目的として、市、市民、事業者、NPO等との協働、共創によりエコスクールを行っています。
大　府　市	有	環境マネジメントシステムを活用し、PDCAサイクルを回すとともに、環境審議会にて適宜報告を実施	●アサギマダラ飛来の拠点づくりプロジェクト 知多半島内でアサギマダラ飛来に向けて活動している自治体や団体に呼びかけを行い、年に１回活動報告や飛来情報の共有などを含めた情報交換会を開催。 大府市からフジバカマの株を協力団体に株分けし、知多半島のアサギマダラの飛来地整備を進める活動を実施。
知　多　市	有	第３次知多市環境基本計画の第４章基本目標４を当該計画に位置付けている。 数値での管理はしていないが、企業・市民等への周知を行っている。	・市民参加型の自然調査隊を実施。 ・命をつなぐPROJECTに参加している。
知　立　市	有	第2次知立市環境基本計画の一部に組み込んで策定しており、同計画実施計画において毎年度実施した取組等を確認している。	毎年、春に知立東高等学校と協働でオオキンケイギク駆除作業を実施している。
尾 張 旭 市	有	市内３３地点にて実態調査を実施。	

議題３　生物多様性の保全に関する取組について（小牧市提出）

市名	回答		
	（１）生物多様性地域戦略の策定	（「有」の場合） 進捗管理の方法	（２）企業や市民等と協働して実施している取組
高　浜　市	無		取組はありません。
岩　倉　市	有	環境審議会（有識者を含む）で審議	「オオキンケイギクバスターズ養成講座」、「アカミミガメバスターズ」や「在来種を育てよう運動inいわくらの調整池」といった外来種駆除啓発イベント、「五条川水辺のいきもの調査～目印モンスターを探せ」といった生物多様性の意識醸成を目的としたイベントを企業や市民と協働しマルチパートナーシップの取り組みとして実施しています。
豊　明　市	無		特にありません。
日　進　市	有	環境基本計画内に包含する形で策定している。 生物多様性地域戦略の指標については、環境基本計画内の指標と同様のものを位置付けており、環境基本計画の進捗管理とともに行っている。	市民団体とともに毎年希少種生息調査を実施している。
田　原　市	有	環境指標（１９項目）について、目標値に対する現況値を環境政策課において関係課等から取りまとめたうえで、環境審議会において進捗報告を行っている。 評価区分は４段階で、Ａ：目標値に対して８割以上達成、Ｂ：目標値に対して６割以上達成、Ｃ：目標値に対して６割未満、Ｄ：未実施	水生生物について、市環境政策課主催の河川の生き物調査イベントを実施した際、参加者に捕まえてもらった水生生物を集計して、環境省の全国水生生物調査のデータとしている。 （上記データは生物多様性地域戦略のＫＰＩとは無関係）
愛　西　市	有	ビオトープの整備、自然観察会の開催数、自然に関する講習の開催数について、毎年報告を受けている。	・市内でホタルの育成を行っている団体への助成金の交付 ・野鳥観察会
清　須　市	無		
北名古屋市	無		該当なし
弥　富　市	無		
みよし市	有	計画の中間見直しを委託にて実施	NPO法人みよしの自然環境を守る会と協働で自然観察会を実施。 株式会社三五、トヨタ自動車株式会社と協働でオオキンケイギク駆除活動を実施。
あ　ま　市	無		
長久手市	有	環境基本計画の中の内部計画のため、環境基本計画の見直し時に、進捗管理をする。	湿地の保全活動を市民活動団体が実施している。 市民団体と土地所有者である愛知県（農業総合試験場、愛知県立芸術大学）と大学の先生などのアドバイザーと定期的に会議を開催し、情報公開を行っている。